

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2009年8月6日、13日合併号
タイトル	第4回化粧品小ロットOEM特集「トピックス注目技術」		

トピックス

そのまま用いる「EX-VIVO試験」を提案している。

が、人工的につくられ
た皮膚モデルだけに、
ヒト皮膚で同様の効果
が得られるかは疑問が

人の皮膚組織片を使つて行つたため、実際の肌と限りなく近い環境で肌への有効性を評価で

時間維持させ、コラーゲン量試験、メラニン生成試験、日焼け炎症細胞試験、DNA損傷

化粧品効果測定に新手法

化粧品の素材供給・
OEM事業などを行う
ニユートリション・ア

素材供給・OEMのニュートリションアクト

クト(本社東京、石川雅仁社長、電03-5475-7313)は、化粧品の効果測定の新たな方法として、生きたヒトの皮膚組織片を

果測定には、3D皮膚モデルなどを使った試験が用いられてきた

残るところもあつた。
同社の「EX-Ⅵ
VO試験」は、生きた

特殊培地により皮膚
組織片を生きたまま長
期保存

りつつある試験技術だが、日本での導入は初めて。同社では同試験の国内総代理店となっている。

化粧品の効果測定の新
たな方法として、生き
たヒトの皮膚組織片を

果測定には、3D皮膚モデルなどを使った試験が用いられてきた

残るところもあつた。
同社の「EX-Ⅵ
VO試験」は、生きた

特殊培地により皮膚
組織片を生きたまま長
期保存

の国内総代理店となつてゐる。